

平成24年度当初予算 農林水産部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額 (千円)	説明
世界農業遺産「能登の里山里海」の活用・保全と魅力発信		
1 利活用の推進		
・ 能登棚田米ブランド化支援事業費	1,500	奥能登4JAが連携した「能登棚田米」ブランド化への支援
2 価値の向上に向けた保全の仕組みづくり		
・ 能登里山エコ農業強化促進事業費	3,000	特別栽培モデル地区の指定やエコ農業団体の認定を行い、技術支援や消費者へのPRを実施
・ 能登の里海藻場保全対策事業費	2,325	里海の景観や環境を保全するため、海女による藻場再生活動への支援
・ 奥能登農業参入バックアッププログラム調査検討費	5,000	地域外の農業法人・企業等の参入による農業の維持に向けた調査、検討
・ ドジョウ養殖技術実証化事業費	3,906	休耕地等を活用したドジョウ養殖技術の実証
・ 里山農業基盤づくり事業費	35,725	<ul style="list-style-type: none"> ・ 里山保全基盤整備事業費 25,000千円 ・ 里山集落保全機械整備事業費 6,000千円 ・ 里山を守る集落営農推進事業費 4,725千円
	(うち世界農業遺産関連)	
	29,125	
魅力ある産業としての農林水産業づくり		
1 次世代に向けた農業人材の育成、農業を支える仕組みづくり		
① 農業人材の育成推進・農地集積の促進		
・ いしかわ耕稼塾運営事業費	20,288	農業後継者など既存農業者のスキルアップ研修、経営者を支える幹部人材の育成、新規就農者・参入企業の従業員に対する実践トレーニング、インターンシップの実施
・ 農業人材マッチング事業費	6,484	農業に関するワンストップ窓口機能を活かした就農相談の実施、新規就農者と受入農家とのマッチングなど
・ 新規就農者定着促進事業費	160,704	新規就農に向けての準備期間や独立・自営就農する45歳未満の青年就農者の定着を図るための給付金の交付
・ 農地集積協力促進事業費	117,160	地域の中心となる経営体への農地集積を加速するため、経営体へ農地貸付等を行う出し手への協力金の交付
・ たくましい担い手経営育成事業費	7,463	認定農業者等の規模拡大や経営複合化に必要な農業機械等の整備に対する助成
・ 産地競争力強化事業費	16,862	消費者ニーズへの対応や競争力強化に取り組む産地が行う農業機械等の整備に対する助成
・ 農業参入サポートデスク運営費	800	担い手確保のため、相談や企業と集落・市町とのマッチングを実施
② 地域ぐるみで農業を支えるしくみづくり		
・ 農地・水・環境保全向上対策費	134,689	地域で行う農地・農業用水等の保全活動への支援
・ 中山間地域等直接支払事業費	503,787	生産条件の不利な中山間地域農地の保全管理への支援

事業名	金額 (千円)	説明
2 消費者ニーズに応える生産と流通の振興		
① 生産と流通の振興		
・ 需要に対応した米づくり推進事業費	3,200	乳白粒等の発生防止を柱とした米の外観品質向上対策など、うまい・きれい石川米づくり運動の推進
・ いしかわ米粉活用促進事業費	8,000	米粉用米の生産拡大を図るための需要開拓や新商品づくりへの支援、米粉ポイント制度の実施など
・ 青果物産地活性化支援事業費	13,175	産地毎の課題に対応した計画策定、生産・流通・販売体制への支援、機械施設整備への助成
・ 能登野菜振興事業費	1,750	能登地域の伝統野菜や特産野菜である「能登野菜」振興への支援
・ 能登山菜生産拡大事業費	1,420	栽培技術の確立と作付け推進、食品企業等と連携した商品開発
・ 戦略作物生産拡大事業費	3,400	戦略作物の安定生産に向けた技術実証や食品企業と連携した商品開発・販路拡大
・ ぶどう「ルビーロマン」プロモーション事業費	2,000	⑩首都圏の大手百貨店でのトップセールスの実施、生産技術の向上や厳格な格付け体制による品質の維持
・ 戦略作物振興試験研究費	3,595	「ルビーロマン」の生理障害発生防止・果粒肥大不足の解消、商品化率向上技術の確立
・ ⑩いしかわのフリージア生産販売振興事業費	2,000	県産フリージア新品種の産地育成やデビュープロモーションの実施など
・ 能登牛1000頭生産体制整備事業費	19,000	「能登牛」の肥育及び繁殖の増頭、畜舎の整備など1000頭生産体制に向けた農家等への支援
・ 県産豚生産基盤強化施設整備事業費	20,000	機能性豚肉「αのめぐみ」増頭生産施設整備への助成
・ 県産食材販路開拓推進事業費	11,200	首都圏での求評懇談会の開催、需要者と産地との交流会の実施
・ 県産農産物消費拡大支援事業費	1,000	関西圏での加工・外食業者等との商談会、石川フェアへの支援
・ ⑩共同研究推進費	4,000	農林関係試験研究機関の統合メリットを活かした竹資源の園芸や畜産分野への活用技術の開発など
② 食と農林水産業への理解の促進、地産地消の推進		
・ いしかわ地産地消ネットワーク形成事業費	2,582	地産地消サポートデスクの運営、商工業者・農林漁業者との受注懇談会の開催
・ いしかわの新鮮野菜地産地消推進事業費	3,400	奥能登地域の特色ある食材の市場流通への支援、金沢市場の大口需要に応える新産地育成への支援、南加賀地域での地産地消に向けた流通ネットワーク構築への支援
③ 環境に配慮した農業の推進		
・ ⑩能登里山エコ農業強化促進事業費 (再掲)	3,000	特別栽培やモデル地区の指定やエコ農業団体を認定し、技術支援や消費者へのPRを実施
・ 環境保全型農業支援対策費	16,622	地域で行う農薬・化学肥料の5割低減活動や、有機農業の取組みなどへの支援
④ 食の安全・安心確保総合対策の推進		
・ 食品表示適正化事業費	1,886	JAS法等に基づく食品表示の調査・指導及び研修会の開催、DNA鑑定による県産米の品種判定検査の実施
・ 米トレーサビリティ制度推進事業費	950	米トレーサビリティ制度の普及・啓発
・ 高病原性鳥インフルエンザ予防対策事業費	4,965	ウィルスの検査と防疫体制の強化

事業名	金額 (千円)	説明
・ 口蹄疫対策事業費	1,028	防疫訓練の実施と防疫体制の強化
・ 鳥獣害防止対策事業費	153,770	防護柵の設置など、農作物被害防止対策への支援
⑤ 多面的機能の理解の促進		
・ 生きものと共生する田んぼづくりモデル事業費	3,000	生物多様性に資する田んぼづくりの推進・普及
・ いしかわ田んぼの学校推進プロジェクト事業費	3,984	地域と小学校が連携した体験型環境学習の実施
・ 生物多様性に配慮した農地整備モデル事業費	2,000	生物多様性のための石積護岸やビオトープ等の整備・調査
⑥ 再生可能エネルギー対策の検討・推進		
・ 再生可能エネルギー導入可能性調査事業費	8,000	県内の農業水利施設を利用した小水力発電の可能性調査の実施
3 県産材の供給拡大に向けた林業・木材産業の育成		
① 効率的な林業生産活動と担い手育成の推進		
・ 森林整備・林業活性化基金事業費	1,437,415	作業路網の整備、林業公社営林等の間伐 1,029,850千円 高性能林業機械・木材加工流通施設等の整備支援 407,565千円
・ 造林事業費	387,485	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
・ 林道整備事業費	532,062	県営林道開設等事業費 427,062千円 ふるさと林道整備事業費 105,000千円
・ 治山事業費	1,082,669	山地災害の復旧・予防及び環境保全林等の整備 新規16地区 継続42地区
・ あすなる塾運営事業費	50,273	県産材供給量拡大に向けた林業技術者の早期育成 就業相談から専門研修までのワンストップ窓口の運営
・ のとてまりブランド化推進事業費	3,000	原木生しいたけ「のとてまり」の生産拡大、ブランド化への支援
② 県産材の利活用促進による木材産業の育成		
・ いしかわの木が見えるたてもの推進事業費	10,200	県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成
・ 「石川の木材」普及啓発事業費	500	県産材の利用促進のための活動に対する助成
③ 森林の保全、県民全体で支える森林づくり		
・ 第66回全国植樹祭の開催誘致 (H27年春)		県民全体で支える森づくり活動の推進と、本県の取組を全国発信するための誘致
・ いしかわ森林環境基金事業費	570,633	手入れ不足人工林に対する強度間伐の実施、侵入竹の除去 541,133千円 森づくり活動の普及啓発、子ども達への森林体験活動の開催など 29,500千円
・ 森林整備地域活動支援事業費	99,970	森林組合等が行う森林施業に必要な管理作業推進支援
・ 松くい虫対策費	53,412	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止
4 適切な水産資源の管理・増大と流通の効率化による水産業の活性化		
① 適切な水産資源の管理・増大		
・ 能登の里海藻場保全対策事業費 (再掲)	2,325	里海の景観や環境を保全するため、海女による藻場再生活動への支援

事業名	金額 (千円)	説明
・ 栽培漁業振興対策費	3,034	ヒラメ、アワビ等の種苗放流活動への助成等
・ トリガイ養殖技術実証化事業費	1,900	トリガイの安定生産に向けた養殖事業の推進。㊦養殖技術の実証化、㊧出荷体制の検討など
・ カキ種苗確保対策事業費	1,200	カキ生産の安定を図るため自家採苗技術を開発
・ 沿岸漁場整備開発事業費	128,200	魚礁設置による沿岸漁場の造成 新規2地区
② 流通システムの効率化		
・ いしかわ「海の幸」産地直送ネットワーク事業費	1,000	首都圏及び新幹線沿線県のスーパーでの県産水産物のPRや商談など販路拡大への支援
・ 石川のおさかな給食モデル事業費	700	県産水産物の学校給食への利用促進に向けたモデル市町での検討会の開催、メニュー開発に対する支援
・ いしかわの魚外食・中食産業販路開拓事業費	1,400	新たな市場として有望な外食・中食産業に向けた販路開拓への支援
③ 魅力ある漁業経営の推進		
・ わかしお塾運営費	1,000	就業希望者に対する体験乗船の実施、若手漁業就業者のスキルアップに向けた講座の開催
・ 大型クラゲ対策事業費	3,200	洋上駆除活動への支援や大型クラゲ来遊情報の提供
・ 漁港・漁村整備費	510,373	防波堤・護岸・物揚場等の整備 484,383千円 新規11地区 継続6地区 市町漁港整備事業にかかる地方債の償還に助成 6市町 25,990千円
5 農業生産基盤の整備		
・ 県営ほ場整備事業費	1,566,861	土地利用型農業のコスト低減に向けた大区画ほ場整備 新規4地区 継続17地区
・ 農道整備事業費	749,850	広域営農団地農道整備事業費 480,000千円 継続1地区 基幹農道整備事業費 149,850千円 継続1地区
・ かんがい排水事業費	422,880	県営かんがい排水事業費 379,880千円 新規1地区、継続4地区 農業用水再編対策事業費 43,000千円 継続1地区
・ 農地防災事業費	938,990	老朽ため池整備事業費 379,527千円 新規5地区 継続15地区 用排水施設整備事業費 309,587千円 継続5地区
・ 中山間地域総合整備事業費	294,334	中山間地域の特性に応じた生産基盤及び生活環境基盤の総合的な整備 継続7地区
県行政の守備範囲・業務執行体制の見直し		
・ 民間委託等の導入・拡大		㊦能登畜産センター草地・家畜飼養管理業務を民間委託 ㊧森林整備保全事業の工事監督補助業務の民間委託